

- 問1 1915年に石井菊次郎が外務大臣に就任するより以前に起きた、日露間の国境画定や領土に関する出来事を古い順に正しく並べたものを選んでください。(2017年 千葉県公立入試 類似)
1. 日露通好条約による国境画定 → 樺太・千島交換条約の締結 → ポーツマス条約による南樺太の獲得
2. 樺太・千島交換条約の締結 → 日露通好条約による国境画定 → ポーツマス条約による南樺太の獲得
3. 日露通好条約による国境画定 → ポーツマス条約による南樺太の獲得 → 樺太・千島交換条約の締結
4. ポーツマス条約による南樺太の獲得 → 樺太・千島交換条約の締結 → 日露通好条約による国境画定
-
- 問2 明治時代、文明開化の流れの中で日本の伝統的な美術も大きな変革期を迎えました。この時代、岡倉天心らとともに活動し、西洋画の技法を積極的に取り入れることで、伝統的な手法に縛られない新しい日本画の表現を追求した人物は誰ですか。(2025年 山口公立入試 類似)
1. 横山大観
2. 雪舟
3. 東洲斎写楽
4. 菱川師宣
-
- 問3 イギリスの探検家イザベラ・バードが執筆した『日本奥地紀行』において、彼女がその独自の文化や風習を高く評価し、記録の主な対象とした地域と民族の組み合わせとして正しいものはどれですか。(2024年 栃木公立入試 類似)
1. 北海道のアイヌ民族
2. 沖縄県の琉球民族
3. 小笠原諸島の欧米系島民
4. 鹿児島県の薩摩武士
-
- 問4 イギリスと日本の産業革命を比較した記録によると、両国では共通して、工場での長時間労働や低賃金、児童労働、そして都市部での貧困といった深刻な課題が発生しました。こうした資本主義の矛盾を批判し、生産手段を社会で共有することで平等な社会を目指そうとして生まれた思想を何といいますか。(2025年 千葉公立入試 類似)
1. 社会主義
2. 自由主義
3. 帝国主義
4. ナショナリズム
-
- 問5 田中正造が足尾銅山鉱毒事件をめぐる、国会などで政府を厳しく批判した理由として、当時の社会背景をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。(2021年 鳥根公立入試 類似)
1. 銅の生産と輸出をさらに増やすため、鉱山の管理権を民間から政府へ移すべきだと考えたから。
2. 富国強兵や産業の発展を優先し、農民の生活や健康に甚大な被害を与えている政府の姿勢を問題視したから。
3. 渡良瀬川の氾濫を防ぐための治水工事を中断し、その予算を軍事費に回すよう提案するため。
4. 鉱山で働く労働者の賃金を引き上げ、欧米並みの労働環境を整えることが近代化の条件だと主張したから。
-
- 問6 1886年に和歌山県沖で起きたノルマントン号事件では、沈没したイギリス船からイギリス人船員が脱出した一方で、日本人乗客25名全員が溺死するという惨事が起きました。この事件でイギリス人船長に軽い刑罰しか科されなかった背景にある、幕末に結ばれた不平等条約の内容を説明したものとして適切なものはどれですか。(2022年 三重公立入試 類似)
1. 日本国内で外国人が犯罪を犯しても、日本側には裁判権がなく、その国の領事が裁判を行う制度
2. 日本が輸入品に対して自国で自由に関税率を決めることができず、相手国との合意が必要な制度
3. 他国と条約を結んで有利な条件を与えた場合、その条件が自動的に相手国にも適用される制度
4. 外国人が指定された居留地を離れて、日本国内を自由に旅行することを禁止する制度
-
- 問7 日清戦争後、ロシア・ドイツ・フランスの3国が日本に対して行った「三国干渉」の内容について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。(2024年 和歌山公立入試 類似)
1. 日本が獲得した遼東半島を、清に返還するよう求めた。
2. 日本が獲得した台湾を、清に返還するよう求めた。
3. 日本に対し、朝鮮の独立を直ちに認めるよう求めた。
4. 日本に対し、山東半島にあるドイツの権益を認めるよう求めた。
-
- 問8 明治政府が富岡製糸場などの「官営模範工場」を各地に建設した目的として、当時の背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。(2016年 鳥取公立入試 類似)
1. 民間資本が不足していたため、政府が率先して西洋の機械や技術を導入し、それを民間に普及させるため。
2. 江戸時代から続く伝統的な手作業による生産工程を、国が保護・管理することで外貨を獲得するため。
3. 失業した武士たちをすべて工場労働者として雇用し、士族の反乱を未然に防ぐための救済策とするため。
4. 外国製品の輸入を完全に禁止し、国内市場を政府の管理下に置くことで自給自足の体制を築くため。
-
- 問9 1872年に公布された「学制」の目的や背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。(2022年 福岡県公立入試 類似)
1. 近代国家の建設を目指し、身分や性別の区別なく教育を受けさせるために、全国に小学校を設立することを目指した。
2. 天皇への忠誠心や愛国の精神を国民に浸透させるため、道徳教育を重視した教育指針を全国に示した。
3. 地租改正による税収の安定化を背景に、農村部の子どもたちを労働力から解放して、農業技術のみを教える学校を整備した。
4. 徴兵制度を円滑に進めるため、男子のみを対象として全国の寺子屋を軍事訓練の拠点へと再編した。
-
- 問10 明治時代後半、日露戦争の前後にかけて、ヨーロッパの影響を受けつつ、個人の感情や個性を尊重し、自由な表現を求める文芸上の動きが盛んになりました。このような思潮を何と呼びますか。(2016年 愛媛公立入試 類似)
1. ロマン主義
2. 写実主義
3. 自然主義
4. プロレタリア文学
-
- 問11 日清戦争後の産業発展において、官営の八幡製鉄所が果たした役割について述べた文として、背景や当時の状況をふまえて正しいものを選びなさい。(2018年 和歌山公立入試 類似)
1. 全国の鉄鋼生産高の大部分を占める大規模な生産を行い、輸入への依存度を下げた。
2. 欧米諸国から鉄鋼を大量に輸入し、それを国内の造船所に安く転売した。
3. 日露戦争の勝利を受けて、中国の漢冶萍鉄鋼所から得た鉄鉱石をすべて輸出に回した。
4. 富岡製糸場と並ぶ民営工場の模範として、軽工業の技術向上に貢献した。
-
- 問12 1911年に発生した辛亥革命の指導者であり、民族の独立・民権の伸張・民生の安定を掲げた「三民主義」を唱えた人物は誰ですか。(2019年 新潟県公立入試 類似)
1. 孫文
2. 毛沢東
3. 袁世凱
4. 蒋介石
-
- 問13 日清戦争を終結させた下関条約の内容と、その後の国際情勢について述べた文として、正しい背景や因果関係を示しているものはどれですか。(2024年 長崎公立入試 類似)
1. 清が朝鮮の独立を認めたことで、朝鮮に対する清の支配権が否定され、日本は遼東半島や台湾などを獲得した。
2. 日本がロシアから樺太の南半分を譲り受けることが決まり、これに反発した清が遼東半島の返還を求めた。
3. 条約によって賠償金を得る代わりに領土の割譲は行わないこととし、東アジアの平和を維持する体制を整えた。
4. 日本が獲得した遼東半島に対し、イギリス・アメリカ・フランスが東洋の平和を乱すとして返還を要求した。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 日露通好条約による国境画定 → 樺太・千島交換条約の締結 → ポーツマス条約による南樺太の獲得	日露間の領土交渉は、まず幕末の1855年に日露通好条約が結ばれ、択捉島以南を日本領、得撫島以北をロシア領とし、樺太を境界なしの混住地としました。次に1875年の樺太・千島交換条約で、樺太をロシア、千島全域を日本領と交換しました。その後、1905年のポーツマス条約により、日露戦争に勝利した日本が南樺太を獲得しました。1918年のシベリア出兵などはこれらの後の出来事です。
問2	答え 1 横山大観	明治時代には、欧米の文化が流入する一方で、日本の伝統文化を見直す動きも現れました。岡倉天心に師事した横山大観は、それまでの日本画にはなかった西洋画的な色彩感覚や空間表現（「朦朧体」と呼ばれる描法など）を試み、近代における新しい日本画のあり方を確立しました。選択肢にある雪舟は室町時代の水墨画家、東洲斎写楽と菱川師宣は江戸時代の浮世絵師であり、活躍した時代が異なります。
問3	答え 1 北海道のアイヌ民族	バードは当時の「未開の地」を探索することに情熱を注いでおり、特に北海道に住むアイヌ民族に対して強い関心を持ちました。彼女はアイヌの人々の生活に密着し、その豊かな精神文化や伝統を克明に記述しました。選択肢にある沖縄や小笠原も日本の歴史において重要な地域ですが、彼女の代表作である『日本奥地紀行』における主要な調査対象は北海道のアイヌ民族です。
問4	答え 1 社会主義	産業革命期には、急速な工業化の一方で労働者が過酷な環境に置かれる「社会問題」が深刻化しました。これに対し、労働者の権利を守り、格差のない社会を実現しようとする考え方が広く普及しました。
問5	答え 2 富国強兵や産業の発展を優先し、農民の生活や健康に甚大な被害を与えている政府の姿勢を問題視したから。	明治政府は近代化のための外貨獲得手段として銅の輸出を重視しており、足尾銅山は重要な産業拠点でした。そのため、鉱毒被害が明らかになっても操業停止などの抜本的な対策を避け、産業発展を優先しました。田中正造は、国民の生命や財産を守るべき政府が、産業（資本家）を優先して犠牲を強いている矛盾を鋭く追及しました。
問6	答え 1 日本国内で外国人が犯罪を犯しても、日本側には裁判権がなく、その国の領事が裁判を行う制度	幕末に結ばれた日米修好通商条約などの不平等条約には、領事裁判権（治外法権）が認められていました。これにより、日本国内で罪を犯した外国人を日本の法律で裁くことができず、ノルマントン号事件のような不当な判決を招くことになりました。この事件をきっかけに、日本国内では条約改正を求める国民の声が急速に高まり、明治政府の外交交渉を後押しすることとなりました。
問7	答え 1 日本が獲得した遼東半島を、清に返還するよう求めた。	ロシアは自国の南下政策を有利に進めるため、日本が大陸へ進出することを警戒しました。そのため、フランスやドイツとともに、日本が下関条約で得た遼東半島を清に返すよう圧力をかけました。日本国内ではこの干渉に対する不満が高まり、「臥薪嘗胆（がしんしょうたん）」を合言葉に、ロシアへの対抗心を強めていくこととなります。
問8	答え 1 民間資本が不足していたため、政府が率先して西洋の機械や技術を導入し、それを民間に普及させるため。	明治初期の日本では、民間の企業が西洋の最新機械を導入するだけの資金や技術を持っていませんでした。そのため、政府が自ら工場をつくり、外国人技師を招いて最新の技術を実演・教育する「模範」を示す必要がありました。こうして育成された技術者や技術が民間に広まることで、日本の近代産業は急速に発展しました。
問9	答え 1 近代国家の建設を目指し、身分や性別の区別なく教育を受けさせるために、全国に小学校を設立することを目指した。	明治政府が掲げた「邑（むら）に不学の戸なく、家に不学の人なからしめん」という理念に示される通り、学制は実益を重視し、国民全員が知識を身につけることで国力を強めることを目的としていました。天皇への忠誠を強調する教育方針は、後の1890年に発布された「教育勅語」によって強化されたものであり、学制の時点では近代的な知識の習得が優先されていませんでした。
問10	答え 1 ロマン主義	日露戦争を挟む明治時代後半から大正時代にかけて、それまでの客観的な描写を重視する考え方にに対し、人間の情熱や個性を重んじる新しい文学の流れが生まれました。これをロマン主義と呼び、日本の近代文学の発展に大きな役割を果たしました。
問11	答え 1 全国の鉄鋼生産高の大部分を占める大規模な生産を行い、輸入への依存度を下げた。	八幡製鉄所は、1910年代前半において国内生産高の約86%（22.3万トン中19.2万トン）を担う巨大な生産拠点でした。この大規模な国内生産により、それまで海外に頼っていた鉄鋼の自給率が大幅に向上し、日本の重工業を支える基盤となりました。なお、八幡製鉄所は民営ではなく「官営」であり、軽工業ではなく「重工業」の象徴です。
問12	答え 1 孫文	孫文は革命の指導者として、中国における新しい国家建設の理念である三民主義を提唱しました。辛亥革命の結果、彼は南京で樹立された中華民国の臨時大総統に就任しました。選択肢にある毛沢東はのちに中華人民共和国を建国した人物であり、袁世凱は革命後に孫文から実権を譲り受けた軍閥の指導者です。
問13	答え 1 清が朝鮮の独立を認めたことで、朝鮮に対する清の支配権が否定され、日本は遼東半島や台湾などを獲得した。	下関条約の第1条では、清が「朝鮮の完全無欠なる独立」を認めることが明記されました。これにより清の宗主権が否定され、日本の朝鮮への影響力が強まりました。また、日本は賠償金のほかに遼東半島、台湾、澎湖諸島を獲得しましたが、遼東半島についてはロシア・ドイツ・フランスの「三国干渉」によって、条約直後に清へ返還することとなりました。